

がんばれ大阪の企業

# なにわの 環境経営かわら版

大阪市環境経営推進協議会 第46号 平成31年4月

Osaka City Promotion Council of Environmental Management



平成30年度 第2回視察研修会

## 『世界のホンダの自動車製造ライン見学会』

### 《ホンダ鈴鹿製作所 完成車組み立て工場》

平成31年1月22日(火)10時30分出発、バス車中で昼食を摂るという長旅で、鈴鹿市のホンダ鈴鹿製作所見学会が実現しました。

エンジンから完成車までの一貫生産を一直線に並んだ2階層の生産ラインで実現し、また多車種同時生産が効率的に出来るモノづくりの最先端技術を見学いたしました。(参加43名)

現在は2シフト制でNシリーズやフィットなどを製造しており、2チームに分かれた見学では車体工場のプレスにはじまり溶接、塗装、車体組立、完成車検査までの長いラインの横で実際の作業を間近で見させていただきました。



また、広大な敷地をバスで周回見学する中で、ISO14001による環境マネジメントシステム、廃棄物や有害化学物質の低減、大気汚染と水質汚濁の防止などのゼロエミッション活動、新エネルギーの導入、工場周囲を植林で囲った故郷の森づくりなど「環境にやさしい工場で、環境にやさしい製品を生む」という取組みを随所に見ることが出来ました。

また、改善提案制度も盛んで、工程中に車体を傷付けないための外傷防止カバーは、従業員の改善提案からの採用との話でした。

お土産に全員Nシリーズの帽子をいただいて帰りました。



# 平成 30 年度 淀川地域部会 見学会・総会・セミナー・交流会

協議会の地域部会活動として、淀川地域部会が活動しております。

現在、淀川地域部会に所属する会員は 22 社であり、毎年、見学会や通常総会、セミナー、交流会を開催しております。平成 31 年 2 月 13 日の理事会で諸行事を決定し、3 月 14 日に見学会・総会・セミナー・交流会を行いました。

## 見学会

西区にある「津波・高潮ステーション」を訪問し、過去に発生した大阪湾からの津波や高潮の被害の状況や、現在の防災施設による高潮対策を説明いただきました。

まず、歴史的に大阪平野が出来る過程や、それ故に我々の住む町が海面より下にあることを教えられ、室戸台風やジェーン台風による大きな被害の写真を見ました。高潮対策の説明では、巨大な鉄の扉の防潮扉の実物が展示され実際に手動で動作させて、緊急時に地域の水防団の活動を紹介されました。

ダイナキューブ「津波災害体感シアター」では、左右前面の画像と振動する床面で津波の恐ろしさを体験でき、また実際の大阪平野の航空写真を使ってそれぞれの場所で津波による浸水の深さの予測値が表示され、自分の会社や自宅がどの程度の高さの津波が来るかを知ることが出来、貴重な知識を得ることができました。



## 総会

大阪市環境経営推進協議会事務局が司会を担当して開会を宣言、出席数及び委任状数、現在の部会員総数の報告を行った。議長に、田岡化学工業(株)榎本部長がなり、議事進行を行った。

第 1 号 役員の選出について

第 2 号 平成 29 年度活動報告について

第 3 号 平成 29 年度収支決算報告及び会計監査報告について

第 4 号 平成 30 年度活動予定・収支予算（案）について

審議した結果、いずれも質問もなく、異議なしの拍手で承認され、司会が開会を宣言した。

## セミナー

大阪環境カウンセラー協会の飯田哲也氏による「経営の環境の方向～ESG と SDGs～」のセミナーを行いました。日本の気候変動による亜熱帯化が進むにつれて気象災害も激化し温暖化防止策を考慮する時代に入ったこと、また環境に配慮し社会貢献できるような仕組みや概念を持った企業が、将来的にリスクが少ないと考え、E(環境)S(社会)G(統治)を企業価値とする投資家の考えや、地球上の誰一人として取り残さない持続可能な開発目標 (SDGs) の 17 の目標がそれぞれの会社で行っているエコアクション 21 などの活動のいずれかの目標に該当していることを教えていただきました。



## 交流会

ダイキン(株)の白濱副部長の開会あいさつの後、歓談に入り 1 時間半にわたりいろいろな話題で盛り上がりました。

# 平成 30 年度大阪市環境表彰

大阪市では、環境に対する意識高揚を図り、環境に配慮した活動を推進し、環境への負荷の少ない環境共生型・資源循環型社会の形成を促進することを目的として、平成 16 年度から「大阪市環境表彰」を実施しています。今年度は個人 1 件、団体 1 件、事業者 2 件、学校園 2 件の計 6 件の表彰を 2 月 4 日大阪市役所市の市長公室にて行いました。大阪市環境経営推進協議会の事務局員としてもご担当いただいている特定非営利活動法人大阪環境カウンセラー協会の水藻英子さんが個人の部で、また協議会が推薦した阿倍野区の大阪信用金庫様が事業者の部で見事に表彰されました。



## 【個人の部】

### ～水藻英子様～

環境省登録の環境カウンセラーとして、大阪環境カウンセラー協会の事務局長・環境教育部門副部長として活動されているほか、大阪市環境経営推進協議会の事務担当を務められるなど、長年にわたり積極的に環境普及活動に取り組んでおられます。出前講座やイベント等では、楽しみながら学べるツールを考案し、環境学習の普及に取り組んでおられます。



## 【事業者の部】

### ～大阪信用金庫様～

平成 22 年に「エコアクション 21」の認証を取得され、毎年、「エコアクション 21」の導入セミナーを通して、これまで 31 社の認証取得に寄与されています。地域の美化運動、太陽光発電機やデマンドメーターの導入等、さまざまな取組みを実施されており、平成 29 年度の二酸化炭素排出量は平成 23 年度比で 13 パーセントの削減を達成されています。





## 平成 30 年度 なにわエコ会議 CO2削減コンペ表彰

30 年度応募者は 30 社で平成 30 年 12 月 27 日に審査会が実施され次の 10 社が表彰されました。

表彰名	事業者名	表彰理由
CO2削減大賞	奥村機械製作株式会社本社工場	従業員参加でCO2削減の著しい成果
CO2削減優秀賞	西日本三菱自動車販売株式会社本社	CO2削減で著しい成果
努力賞	日澱化学株式会社*	都市ガスの削減が顕著
貢献賞	株式会社中島大祥堂 本社工場	都市ガスの削減が顕著
貢献賞	おおさかATCグリーンエコプラザ 実行委員会* おおさかATCエイジレスセンター 実行委員会*	LED更新・照明の見直しでCO2削減の成果、来館者への普及啓発
チャレンジ賞	株式会社兵庫分析センター	自然エネルギー電力を選択
SDGs推進賞	株式会社KDP*	SDGsへの取組が先進的
ユニーク賞	中央精機株式会社	小集団活動による取組が特徴
カーボンオフセット賞	オリオン建設株式会社	カーボンオフセットでCO2ゼロ達成
アイデア賞	株式会社出水商店	製造工程改善、輸送の効率化など創意工夫

\*印は、大阪市環境経営推進協議会の会員様です。

### 【表彰式と省エネセミナー】

花嶋なにわエコ会議会長と大阪市の堀井環境施策部長のごあいさつの後、大賞、優秀賞の2社は大阪市となにわエコ会議から、その後はなにわエコ会議から表彰状と副賞が渡され、その後省エネセミナーや事例紹介の発表が盛大に行われました。



第 46 号 平成 31 年 4 月

発行者：大阪市環境経営推進協議会

業務委託先：NPO 法人 大阪環境カウンセラー協会

住 所：〒550-0005 大阪市西区西本町 1-7-7 CE 西本町ビル 8F

大阪市環境経営推進協議会事務局

TEL: 06-6543-7779 FAX: 06-6543-0607

E-mail: [info@osaka-e-keiei.org](mailto:info@osaka-e-keiei.org)

<http://www.osaka-e-keiei.org/>

